

平成23年度事業報告書

公益財団法人島根県消防協会

はじめに

- 1 島根県消防協会は、平成23年度から公益財団法人へと移行し、本会の持つ公益的使命を強く認識しながら、一層自主的で自律的な事業運営を行うよう努めた。
- 2 地域の安全・安心を支える地域防災の要である消防団の充実発展及び活性化を図るため、消防関係機関と密接な連携をとりながら計画的かつ効率的に事業を推進した。
- 3 消防団員の減少傾向は依然として続いていることから、「しまね消防団活性化総合事業」の推進や関係機関の連携協力のもとに実施する各種事業活動を通じ消防団員確保対策を支援した。
- 4 そのほか、おおむね例年どおりの事業を行ってきたが、特記すべきものとして、第63回島根県消防大会・第55回操法大会の浜田市での開催、松江市女性消防隊の全国女性操法大会への出場支援、島根県殉職消防職団員慰霊祭の開催、中国5県消防関係者大会の島根県実施、さらに東日本大震災を踏まえた消防団体長研修会の実施等が挙げられる。
- 5 事業実施に当たっては、厳しい財政事情を踏まえ、経費の節減等事業の効率性、経済性の確保に努めた。

I 公益事業

1 消防思想の普及徹底を図る事業(公1)

(1) 第63回島根県消防大会及び表彰

県内消防関係者の士気の高揚と一層の団結を図り、消防体制を強化するとともに、成績優秀で模範となる消防団員等を表彰するため、島根県、浜田市、消防協会の3者で実行委員会を組織し実施した。

- ・ 期 日 平成23年8月6日
- ・ 場 所 島根県立大学浜田キャンパス講堂
- ・ 表 彰 ●島根県知事表彰
 - 表彰旗 西ノ島町消防団
 - 功労章 5名
 - 永年勤続功労章 138名
 - 表彰状 7団体1名

●財団法人島根県消防協会会長表彰

○指揮鳶 安来市消防団

○特別功績章 30名

○功績章 64名

○表彰章 123名

○勤続章 313名

・講演 「消防団員確保に向けた取り組みについて」

講師 総務省消防庁消防団員確保アドバイザー

東京消防庁防災部消防団課長

鈴木 浩永 氏

(2)全国表彰

①第63回日本消防協会定例表彰

・期日 平成24年2月23日

・場所 日本消防会館ニッショーホール

・特別表彰まとい 1 (江津市消防団)

・功績章 13 ・精績章 33

・勤続章 142

②消防功労者消防庁長官表彰

・期日 平成24年3月8日

・場所 日本消防会館ニッショーホール

・功労章 3 ・永年勤続功労章 34

(3)慰霊祭

①東日本大震災消防殉職者等全国慰霊祭

天皇皇后両陛下ご臨席の下、野田内閣総理大臣、横路衆議院議長、平田参議院議長等多くのご来賓を迎え、消防関係者ら700人が参列して開催された。

・期日 平成23年11月29日

・場所 日本消防会館ニッショーホール

・本県からの参列者 会長、遺族代表2名、随伴者1名

②島根県消防職団員慰霊祭

・期日 平成23年7月14日

・場所 松江市 島根県消防学校慰霊碑前

(4)広報

消防大会操法大会の新聞広告を掲載するとともに、月刊『日本消防』の配布等を行った。

①消防広報等

○消防しまねの発行、月刊誌・ポスターの配布

- ・「消防しまね」を12月及び3月の年2回発行し、全消防団員へ配布した。
- ・月間「日本消防」の配布
- ・火災予防ポスターの配布
- ・防火ポスターの配布 等

○新入団員研修用冊子「守れ わがまち」の購入に対し助成した。

②「東日本大震災の記録と消防団」写真パネルの展示

東日本大震災及び被災地消防団や緊急消防援助隊の活動等の写真展示を行った。

- 島根県庁正面玄関ロビー(平成24年2月27日～3月14日)
- 安来市プラーナ(平成24年2月24日～3月14日)
- 浜田市役所市民展示ホール(平成24年3月16日～4月2日)

(財源)

県補助金、市町村会費、日本消防協会補助金等を充当し、不足分は財政調整積立金の取り崩しで対応した。

2 消防職・団員の消防知識、技能の向上を図る事業(公2)

(1)第55回島根県消防操法大会

県内消防団員の消防技術の向上を図り、消防活動の進歩・充実に寄与することを目的に開催した。

- ・期 日 平成23年8月7日
- ・場 所 島根県立大学浜田キャンパスグラウンド
- ・出場隊 ポンプ車の部12隊、小型ポンプの部23隊
- ・入賞出場隊

ポンプ車の部		小型ポンプの部	
順位	出場隊名	順位	出場隊名
優勝	益田市消防団	優勝	浜田市消防団浜田消防隊
準優勝	松江市消防団玉湯方面団	準優勝	浜田市消防団三隅消防隊
3位	飯南町消防団	3位	松江市消防団鹿島方面団
4位	奥出雲町消防団	4位	江津市消防団
5位	雲南市消防団木次方面隊	5位	松江市消防団宍道方面団

(2) 第20回全国女性消防操法大会

この大会は、消防団員の消防技術の向上と士気の高揚を図るために2年毎に実施され、本県からは松江市女性消防隊が参加し、10位に入賞した。

- ・期 日 平成23年10月19日
- ・場 所 横浜市消防訓練センター
- ・構成メンバー

担当	氏 名
隊長	角 光代
指揮者	齋藤 久子
1番員	西田 奈都子
2番員	山田 弘子
3番員	太田 美喜子
4番員	田村 円美
補充員	田中 友香

・成 績

タイム 59.62秒
総合得点 75.00点（10位）

(3) 消防操法大会審査員講習会

前述の消防操法大会審査員の技術力向上と円滑な消防操法大会の運営に資するために開催した。

- ・期 日 平成23年4月20日～21日
- ・場 所 島根県消防学校
- ・内 容 消防操法審査要領に係る座学及び実技

(4) 消防団体長研修会

消防団長、消防長等が当面の諸課題について研究討議等を行い、相互の連絡体制の強化を図ることを目的に開催した。

平成23年度は、特に東日本大震災をテーマとする研修とした。

- ・期 日 平成23年7月14日
- ・場 所 松江市 ホテル央道湖
- ・内 容

「東日本大震災における緊急消防援助隊の活動状況について」

講師

松江南消防署

安達 真治 署長

「日本消防協会地震等防災対策委員会現地視察報告について」

講師

公益財団法人島根県消防協会

松浦 嘉昭 会長

(日本消防協会地震等防災対策委員会委員)

・参加人員 60名

(5) 消防団員指導員研修 (日本消防協会助成事業 島根県消防協会主催)

指導的立場にある消防団員を対象に、高度な知識、技能の向上を図るため実施した。

・期 日 平成24年1月24日～1月26日

・場 所 島根県消防学校

・参加者 消防団員10名

(6) 第38回消防団幹部特別研修 (日本消防協会主催)

消防団の指導者を養成することを目的とする特別研修に消防団幹部団員を派遣した。

・期 日 平成24年1月17日～20日

・場 所 東京都 日本消防会館

・参加者 大田市消防団副団長 福間 達雄

(7) 第11回消防団幹部候補中央特別研修 (日本消防協会主催—男性の部)

将来の消防団幹部を養成することを目的とする活動事例を中心とした実務研修に、県内の若手消防団員を派遣した。

・期 日 平成24年2月7日～9日

・場 所 東京都 日本消防会館

・参加者 男性消防団員 3名

(8) S-KY Tリーダー研修事業 (消防基金助成事業)

消防現場に潜む危険を瞬時に見極める力を養い、基本を守る意識を植え付けるための訓練を実施した。

・実施対象

○出雲市消防団(平成23年11月7日～10日、平成24年3月4日。受講者延べ150人)

○浜田市消防団(2月26日。受講者28名)

・実施内容 消防団活動危険予知訓練

(9) 東日本大震災全国消防団報告研修会

- ・期 日 平成23年7月30日～31日
- ・場 所 東京都 日本消防会館
- ・参加者 5名（出雲市消防団ほか）

(10) 中国五県消防関係者大会

中国五県の消防関係者が当面する消防の諸課題について研究討議し、消防行政の充実向上等を図るとともに消防関係機関の相互の連携を強化した。

- ・日 時 平成23年8月17日
- ・場 所 松江市
- ・参加人員 600名
- ・内 容 意見・体験発表、要望決議

(11) 消防団員健康増進事業(健康増進器具の配布)

消防団員の公務災害の防止を図るため、体力づくり等の健康増進器具を希望消防団に配布した。

(12) 事務局長等会議

- ①都道府県事務局長会議(中国地区事務局長会議も併せて)
- ②第23回全国消防操法大会出場順位抽選会
①、②とも平成24年2月16日 東京都
- ③ブロック別実務担当者研修会
平成23年6月30日 松山市
- ④中国地区事務担当者会議
平成23年12月8日 岡山市

(財源)

県補助金、市町村会費、日本消防協会補助金等を充当し、不足分は財政調整積立金の取り崩しで対応した。

3 施設の改善や消防活動の強化を支援する事業(公3)

(1) しまね消防団活性化総合事業

地域の実情に即した消防団の活性化対策及び松江市消防団の全国女性消防操法大会出場を支援した。

市町村助成事業実施状況

事業主体	事業内容	補助金額
松江市	全国女性消防操法大会出場条件整備	800,000
浜田市	島根県消防操法大会受入条件整備	800,000
	消防団装備整備	400,000
出雲市	消防団福利厚生事業(スポーツ大会)	136,000
益田市	先進地視察研修	200,000
大田市	消防団装備整備	400,000
江津市	消防団装備整備	221,000
邑南町	消防団装備整備	400,000
津和野町	活動服等整備	400,000
吉賀町	女性消防団員活性化香川大会参加等	70,000
合計		3,827,000

(2) 第17回全国女性消防団員活性化高松大会

全国の女性消防団員が一堂に会し、女性消防団員の全国的な友好や連帯を深めた。

- ・ 期 日 平成23年11月11日
- ・ 場 所 高松市「アルファあなぶきホール」
- ・ 県参加団体 松江市消防団、出雲市消防団、安来市消防団、飯南町消防団、吉賀町消防団、ほか消防関係者
- ・ 内 容 活動事例(4団体)・啓発劇発表(3団体)、記念講演、情報交換

(財源)

主として「島根県消防団活性化基金」運用収入を充当し、不足分は財政調整積立金の取り崩しで対応した。

Ⅱ 収益事業

1 島根県水難救済会からの受託事業(収1)

島根県水難救済会から委託を受け、会費の徴収、青い羽根募金の実施、救難資機材の整備支援等の事務を行った。

- ・受託費 500,000円

Ⅲ その他の事業(相互扶助事業)

1 消防団員等のための福利厚生を行う事業(他1)

(1) 消防団員福祉共済事業の推進

消防団・職員の福利厚生を図るための共済制度で、公務以外の災害や疾病に対する保障も兼ね備えており、適正な事業推進に努めた。

・加入者数 12,769名

福祉共済金支払状況（平成23年4月1日から平成24年3月31日）

遺族援護金		生活義援金		障害見舞金		入院見舞金		合計
15	14,748	1	942	1	90	44	2,754	18,534

（単位：件、千円）

(2) 消防互助年金事業の推進

消防団員の福祉増進を図るため、互助年金の加入促進に努めた。

（平成24年3月31日現在）

加入者数	年金受給者
174名	41名

(3) 婦人消防隊員福祉共済

婦人消防隊員を対象に、この福祉共済の加入促進に努めた。

・加入者数 359名（平成24年3月31日現在）

IV 会議等

1 定款の定めによる会議

(1) 理事会

①第1回（平成23年5月12日）

- ・平成22年度事業報告及び収支決算報告について
- ・公益財団法人島根県消防協会諸規定の設置について
- ・名誉会長の委嘱について ほか

②第2回（平成23年6月14日－臨時理事会）

- ・公益財団法人島根県消防協会副会長、専務理事及び常務理事の選定について ほか

③第3回（平成24年3月21日）

- ・平成24年度事業計画(案)について
- ・平成24年度収支計画案(案)について
- ・規程の制定の改正及び改正について ほか

(2) 評議員会（平成23年5月27日）

- ・平成22年度事業報告及び収支決算について
- ・評議員の選任について
- ・理事の選任について

・監事の選任について ほか

(3)企画委員会

①第1回(平成23年11月7日)

- ・平成24年度の運営について
- ・平成24年度の操法大会について
- ・平成25年度操法大会の開催について ほか

②第2回(平成24年2月8日)

- ・平成24年度の業務運営について
- ・平成25年操法大会の開催等について ほか

(4)監査

平成23年5月9日

2 その他の会議

(1)日本消防協会

①役員会等

- ・日本消防協会役員会議（平成23年5月12日 東京都）
- ・日本消防協会理事会(平成23年9月6日 東京都)
- ・日本消防協会及び全日本消防人共済会役員会議(平成24年2月23日 東京都)

②地震等防災対策委員会

平成23年7月5日～6日(東日本大震災現地視察)

平成24年2月6日 東京都

(2)公益法人島根県消防協会

①島根県消防大会及び消防操法大会実行委員会

平成23年6月16日 浜田市

平成24年2月14日 奥出雲町

②第55回島根県消防操法大会出場順位抽選会

平成23年7月14日 松江市

X 報告、届出事項

行政庁	提出年月日	事 項
島根県	平成23年4月12日	公益法人移行登記完了届
島根県	平成23年6月21日	評議員・役員異動届
島根県	平成24年3月30日	事業計画書等の提出